

2026 年 1 月 14 日

株式会社エスユーエス

イマーシブ空間を体験できる VR シアター「MIRISE」を開発 三井デザインテック株式会社のショールームへ導入

株式会社エスユーエス（本社：京都市下京区、代表取締役社長：齋藤 公男、以下「エスユーエス」）は、三井デザインテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村元 祐介、以下「三井デザインテック」）向けに、没入型の体験を通じて協創を促すイマーシブ空間「MIRISE（ミライズ、以下 MIRISE）」のシステム開発を担当いたしました。



■開発の背景：空間デザインの提案における課題

従来の空間デザインの提案において、3D パースや動画では空間の広がりや素材の質感といった価値を伝えるには限界があり、「リアルな空間体験」を提供できないことや、セキュリティ上の理由からお客様を現地へ案内することが困難なケースも多く、お客様の想像力に頼らざるを得ないという課題がありました。さらに、ショールームに固定された現物の展示では多様なデザイン実績をアピールする場として十分に機能させることが難しいという側面も抱えていました。

■没入型 VR シアター「MIRISE」の概要と特長

この課題を解決するため、エスユーエスは没入型 VR シアター「MIRISE」を開発しました。「MIRISE」は、横幅 9,280mm、高さ 2,400mm の U 字型大型 LED ディスプレイを核に、映像を同時視聴可能な VR ヘッドセットシステム、そしてそれらを同期制御する専用アプリケーションで構成されています。

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当（Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407）

主な特長は以下の通りです。

1. 複数人が同時に空間を共有体験

三井デザインテックが手掛けた空間デザインの 360°VR 映像を、複数人が同時に、現地で内覧しているかのような没入感で体験できる、新しい提案手法を確立しました。

2. 独自技術による、リアルで歪みのない映像表現

単にパノラマ映像を投影するのではなく、シアター中央に立った体験者の視線をシミュレーションし、大きな窓から外を眺めているかのような自然な奥行き感を創出します。また、スクリーン特有の映像の歪みは、独自開発の「分割レンダリング」技術によって解消し、リアルな空間を再現しています。



▼ 没入型 VR シアター「MIRISE」

すでに、「MIRISE」は三井デザインテックのお客様向けに公開されており、大変高い評価をいただいています。今後も様々な課題を抱える企業様、そして業界全体の発展に貢献できるよう、最先端技術の開発とソリューション提供に努めてまいります。

■ 三井デザインテックについて

三井デザインテックは、オフィス・ホテル・商業施設・医療施設等の内装企画・デザイン・設計・施工等のスペースデザイン事業と、マンションや戸建住宅のリフォーム・インテリアコーディネート・商品販売、マンション共用部改修まで、住まいに関わる多彩なライフスタイル事業を展開。多様化・ボーダレス化する暮らしや働き方のニーズに対し、住宅・オフィス・ホテルなどさまざまな領域をクロスオーバーした空間づくりで培った「デザイン力」を基軸に、お客様に「心地よい、満足できる空間」を提供しております。

最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当 (Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407)

■エスユーエスについて

株式会社エスユーエスは、IT・機械・電気・電子・化学といった分野を中心とした、技術系のアウトソーシングが事業の主軸です。当社のエンジニアは全員が正社員となっており、当社内での受託開発のほか、顧客企業の現場に常駐する請負型、顧客企業への派遣という 3 つの形態でサービス提供を行っています。さらに、近年ビジネス活用の動きが進む AR/VR 技術の開発にもいち早く着手し事業化に成功。事業の新たな柱と位置づけています。産業界でも現在、実用化に向けた研究開発が多方面で加速しており、AR/VR 領域で先行する当社に多くの企業から相談が寄せられています。

本店所在地	京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町 8 京都三井ビルディング 5 階
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
設立年月日	1999 年 9 月 1 日
資本金	4 億 3,600 万円（2025 年 9 月 30 日現在）
事業内容	■ IT 分野・機械分野・電気/電子分野・化学/バイオ分野におけるエンジニア派遣・開発請負 ■ AR/VR 教育および AR/VR ソリューション開発・販売 ■ AI 教育および AI ソリューション ■ ERP 分野におけるコンサルティング・システム開発・導入支援 ■ その他 IT を活用したサービス事業
URL	https://www.sus-g.co.jp/
お問い合わせ窓口	総務部広報担当（Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407）

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当（Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407）